マルクスの二挺拳銃（1940）

GO WEST

メディア 映画
ジャンル コメディ　西部劇
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 81分
初公開日 1950/08/05
公開情報 セントラル

【解説】

題名から判る通り、マルクス兄弟がウエスタンに挑戦した作品。全体に、定番的パロディがすんなり収まっているという程度の印象が、計算し尽くされたクライマックスの汽車追跡のドタバタですっかり覆される。冒頭、鉄道の券売所でいんちきセールスマンのグルーチョを小悪党の兄弟のチコとハーポがまんまとハメる、糸をつけた１０$札のトリック・ギャグも優秀。お釣りをだまし取って一財産作ってしまうワケだ。西部へ赴いた三人は、鉄道敷設予定地の土地証書をめぐっての騒動に巻き込まれ、例のごとく、若きカップルを助けるのだが、まずはお決まりのサルーンでの細かい笑いのあれこれ。証書を二人組に奪われて追う途中、インディアン部落に投宿するのだが、そこでのやりとりもまずまず笑わせる。そして、ハーポのハープ演奏となるが、これもいつもと趣向を変えて、機織の糸でつまびくのだった。で、馬車で逃げる二人組を列車で追っかけとあいなる。息をもつかさぬというのはまさにこのシークエンスを言うのだ。機関手を殴って、汽車の運転を代わるチコとハーポ。次の駅で若い男女を拾うはずがどうやって止めたらいいか分からない。釜の火を水で消せばとハーポが汲んだのは実はオイルで、これまた大爆走。そして分岐をいじられて同じ軌道をぐるぐると、農家を頭にひっかけてメリーゴーラウンド状で回ったり、それで遅れを取ったら、今度は客の荷物から客車から燃えるものはすべて釜に放り込み、ポップコーンが雪のように弾けたり、ありとあらゆる動きのギャグが有機的に連鎖していくのは爽快だ。

【クレジット】

監督	エドワード・バゼル	Edward Buzzell
製作	ジャック・カミングス	Jack Cummings
脚本	アーヴィング・ブレッチャー	Irving Brecher
撮影	レナード・スミス	Leonard Smith
音楽	ジョージ・ストール	George Stoll
出演	グルーチョ・マルクス	Groucho Marx
	ハーポ・マルクス	Harpo Marx
	チコ・マルクス	Chico Marx
	ジョン・キャロル	John Carroll
	ダイアナ・ルイス	Diana Lewis
	ロバート・バラット	Robert Barrat

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.